



## 繊維入り無収縮グラウト材

# MG-15MF

Non-Shrink Grouting Mortar

Non-Shrink Grouting Mortar

## 概要

ビニロン繊維をプレミックスした無収縮モルタルです。

形態	プレミックスモルタル
密度	2.9g/cm <sup>3</sup>
荷姿	25kg/袋

## 特長

### ① 高いひび割れ抵抗性

ビニロン繊維をプレミックスしていますので、ひび割れ抵抗性が従来の無収縮グラウトに比べて大幅に向上しています。

### ② プレミックス

プレミックスタイプのため、現場で所定量の混練水と練り混ぜるだけで安定したグラウトが得られます。

### ③ 優れた流動性

J<sub>14</sub> 漏斗8±2秒の流動性を示し、小さい隙間にも充填できます。

### ④ ノンブリーディング（無収縮性）

硬化後にグラウト材と構造物間に空隙の発生がなく、一体性が図れます。

## 用途

- ・建築耐震補強用の充填グラウト
- ・鋼板巻立補強用の充填グラウト
- ・高架橋・橋梁の沓座グラウト
- ・機械基礎据付時の台座グラウト
- ・逆打コンクリートの隙間充填グラウト
- ・アンカー固定用のグラウト
- ・その他土木、建築工事用の充填グラウト

## 標準配合

	使用温度範囲 (°C)	目標コンシステンシー J <sub>14</sub> 漏斗流下値 (秒)	水 / MG-15M (%)	MG-15MF (kg)	水 (kg)	練上り量 (ℓ)
1袋当り	5 ~ 30	8 ± 2	18.0	25	4.5	13.3
1m <sup>3</sup> 当り				1,875 (75袋)	338	1,000



## 性能

### ● 物性例

※試験温度：20℃、水/MG-15MF = 18%

プレミックスモルタル		測定値	社内基準	試験方法
流動性 (J <sub>14</sub> 漏斗：秒)		8.5	8 ± 2	JSCE-F541
ブリーディング率 (%)	2 時間	0	2 以下	JIS A 1123
初期膨張収縮率 (%)	材齢 7 日	+0.3	収縮しない	JSCE-F542
凝結時間 (hr:min)	始発	5-30	1:00 以上	JIS A 1147
	終結	6-48	10:00 以内	
圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )	材齢 3 日	51.6	25 以上	JIS A 1108 供試体：φ 5 × 10cm
	材齢 7 日	62.9	—	
	材齢 28 日	79.5	50 以上	
曲げ強度 (N/mm <sup>2</sup> )	材齢 3 日	9.3	—	JIS R 5201 供試体：4 × 4 × 16cm
	材齢 7 日	9.9	—	
	材齢 28 日	11.2	—	
長さ変化率 (%)	材齢 28 日	-600 μ	—	NEXCO 試験法 432
50%破壊エネルギー	材齢 28 日	6.9J	—	JIS K 7211

注) 試験データは20℃環境下の室内で行っているため、現場の条件等により性能が多少変化することがあります。

質量 1kg のなす型重錘を 40cm の高さから落下させたときの試験体の状況

- JIS K 7211 を準用
- 試験体寸法 30 × 30 × 1.5cm



MG-series lineup	MG-15M	汎用型	一般用です。あらゆるグラウト工事に適しています。
	MG-15M スーパー	高強度・高流動型	PC 版等、高強度コンクリート製品の目地・接合部等に使用できます。高流動タイプで、流し込みの施工に最適です。
	MG-15M ハイパー	高強度・粘性型	PC 版等、高強度コンクリート製品の目地・接合部等に使用できます。適度な粘性を示しポンプ圧送・圧入による施工に最適です。
	MG-10MS	超速硬型	緊急工事に適しています。可使用時間は 15 ~ 30 分で、約 3 時間で実用強度を発生します。
	MG-15ML	低発熱型	MG-15M と比べて水和熱が小さく、夏期の施工や耐震補強等のグラウト厚が比較的厚い場合の施工に適しています。
	MG-15MF	繊維添加型	繊維を添加したひび割れ抵抗性の高いグラウトです。
	MG-パッド	パッド用モルタル	突き固めなどに適したパッドモルタルです。機械台座等のプレートの仮固定施工に適しています。
	MG-アクア	水中不分離型	水中における各種グラウト工事に適しています。
	MG-11M	超速硬型	マンホール蓋高調整のグラウト工事に適しています。

### ⚠ 練混ぜ

- ミキサーは、練混ぜ性能の良好な高速グラウトミキサーやハンドミキサーを使用してください。
- ハンドミキサーを使用する際は、アルミ製の羽根は使用しないでください。
- 練混ぜ水は、水道水をご使用ください。
- 練混ぜの際は、所定量の水を投入した後、攪拌しながら MG-15M を投入してください。
- コンシステンシーは、気温、材料温度、水温、ミキサーの型式等により変化しますので、必ず現場で試験練りを行い、良好な施工性が得られるように水量を調整してください。

### ⚠ 使用上の注意

- セメントは水や汗・涙などの水分と接触すると強いアルカリ性を示します。取扱いの際には、保護メガネ、防塵マスク、ゴム手袋などを着用し、目や鼻、口などに入ったり皮膚に付着しないように注意してください。
- 誤って目や鼻、口などに入ったり、皮膚に異常を感じた場合は、直ちに多量の水道水で洗浄し、速やかに専門医の診察を受けてください。
- 雨露のかからない湿気の少ない場所に保管してください。
- 材料や使用済みの空袋を廃棄する場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。自然界への投棄は絶対にしないでください。

 **UBE三菱セメント株式会社**  
MUCC Mitsubishi UBE Cement Corporation

関連事業部 建材鉱産品部 高性能製品グループ

〒100-8521 東京都千代田区千代田二丁目1番1号 飯野ビルディング13階  
TEL 03-6275-0359 FAX 03-6275-0386

<https://www.mu-cc.com/>

お問い合わせ、ご用命は、

※ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

※記載製品に関する性能、仕様、荷姿等は予告無く変更する場合があります。予めご了承ください。